



生物環境
科学科

動物生態学研究室

KEY
WORD

野生動物管理/DNA分析/鳥類・哺乳類
生物多様性/絶滅危惧種

研究
テーマ

北東北の生物多様性の記述と保全
希少種の行動観察とDNA分析

ミッショ
ン

フィールドワークとDNA分析で野生動物との共存を実現

希少種の絶滅が危惧される一方で、野生動物による被害が日本各地で問題になっています。野生動物と共存するためには、種ごとに適切な保全(保護・管理)が必要です。

動物生態学研究室では、社会や生態系への被害が大きいシカの分布・個体数、農業被害、生態系被害の研究を行ない、北東北のシカの管理に貢献しています。また、アカガシラカラスバトの行動観察、オガサワラオオコウモリのDNA分析による集団構造の解明などの希少種の研究により、保全の基礎となる情報を提供しています。今後はDNA分析を用いて、北東北の生物種の記述を進めていきたいと考えています。